

システム構成図

調査室

実測製図室

復元室

スイッチングハブ

調査班

調査班

共有パソコン

レイヤー2スイッチ

撮影室

レイヤー2スイッチ

ファイルサーバ(12TB)

保管用NAS(24TB)

UPS

図書室

総務班2階

精密分析室

バックアップ用NAS

定期的なバックアップ

NAS (24TB)

NAS (24TB)

UPS

バックアップ用NAS

守衛室

ルーター

インターネット (民間プロバイダ)

ブロードバンド回線

ルーターによるセキュリティ対策

・Meoアドレスによる接続制限

・不要ポート・サービスの制限

ファイルサーバ・保管用NAS

・定期的なバックアップ

・冗長化

セキュリティアプライアンス

セキュリティアプライアンスによるセキュリティ対策

・ゲートウェイ型ウイルス対策

・スパイウェア対策

・IPS(侵入防止システム)

・迷惑メール対策

・ファイアウォール

・コンテンツフィルター

・アクセス履歴取得・保存

LANケーブル(既設)

ブロードバンド回線

電源

代表的なポートの開閉は以下の通り。また下記にあげるポート以外はすべて閉じるものとする。

Port番号	プロトコル	サービス名	主なサービス	開閉
20	TCP	ftp	ファイル転送 (データ本体)	閉
21	TCP	ftp	ファイル転送 (コントロール)	閉
22	TCP	ssh	シェル : SHH (セキュア)	閉
23	TCP	telnet	シェル : telnet	閉
25	TCP	sendmail	メール送受信 : SMTP	閉
53	TCP/UDP	domain	DNS サーバー・インターネット接続ファイアウォール/インターネット接続の共有	開放
80	TCP	http	World Wide Web 発行サービス	開放
110	TCP	pop3	メール受信 (POP)	閉
123	UDP	ntp	Windows Time	開放
137	UDP	netbios-ns	Windows インターネット ネーム サービス	閉
138	UDP	netbios-dgm	メッセージャー	閉
139	TCP	netbios-ssn	印刷スプーラ・サーバー サービス	閉
443	TCP	https	World Wide Web 発行サービス	開放

※ソフトウェアによっては、上記以外に開放が必要となるポートが存在する。そのため、導入時に埋蔵文化財センターと相談の上必要不可欠なポートの開放を行う。